

セミナー名：「その決め方，ホントにいいの？～多数決を考える」

このセミナーでは「多数決」について考えます。皆さんがふだん行っている，集団での意思決定の際には，総員の意見を聞き，話し合いの場で決まらない場合には何かしらの投票を経ることが多いと思います。その時，無意識ながら単純な「多数決」を用いてはいませんか？ もちろん，単純な多数決には良いところもたくさんあると思います。しかし，意思決定のプロセスで得られる最終的な「みんなの意見」とは，皆が納得できる意見でなくてはなりません。例えば，31名のクラスで，AとBで多数決をし，その結果A：B=16：15で分かれ，Aが選ばれた場合を想像してみてください。この場合，「みんなの意見」＝「みんなの納得できる意見」という前提が成り立っているとは断言できません。皆さんはこの事例で，より皆が納得できる意見を得るために，どのような意思決定プロセスを採用するでしょうか？ このセミナーでは，意思決定プロセスの流れや，単純な多数決とは別の2つの投票方法を紹介します。